

としょかんだより

令和4年12月号
仁田佐古小学校図書館

ちがうって、すてきなこと～じんけんしゅうかん人権週間～



12月になり、急に寒くなりましたが、みなさんは、寒さに負けず過ごさせていますか？

仁田佐古小学校では、12月1日に人権集会がありました。ひとりひとり、ちがうことの

良さを知り、思いやることができるよう、紹介された本を、ぜひ読んでみてください。



『じどうけんしょう児童憲章のえほん そのとおり そのとおり おじさん』

塚本やすし：絵・こども訳 求龍堂

ずーとむかし、すべてのこどもたちが、どうしたらしあわせになれるのか、おとなたちがあつまってかんがえました。そして、こどもとおとなの12このやくそくごとができました。

みなさんは、12のやくそくをしていますか？している人も、知らない人も、この本をよんでみてください。とてもやさしいことばでかかれていて、しあわせなきもちになれる。

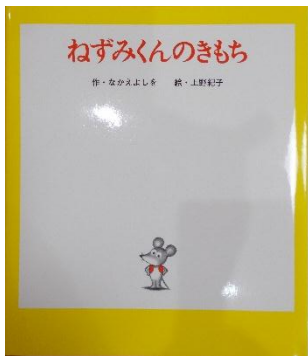
『すきなこと にがてなこと』 新井洋行：作 くもん出版

ぼくはスポーツがすき、だけど、みんなのまえではなすことはにがて、りっちゃん、はなすのがすき、でも どうぶつが にがて……。というふうに、だれにでも すきなことと、にがてなことがあります。でも、きっとだれかのにがてなことは、だれかのすきなこと、みんなつながっています。



『ぼくはなきました』 くすのきしげのり：作 東洋館出版社

人権集会で、しょうかいされ本です。「じぶんのいいところはじぶんからはみえない。」ということがわかります。



『ねずみくんのきもち』 なかえよしを：作 ポプラ社

ねずみくんが、こうえんでねみちゃんをまっていると、いじわるねこくんがやってきました。ねこくんに、いじわるされたねずみくんは、小さくて きがよわくて、なにをしても しっぱいばかりのじぶんは だめだなあと、かながえます。そこへ、ふくろうさんがやってきて、いちばんたいせつなことを、おしえてくれます。みなさんは、いちばんたいせつなものがなにか、わかりますか。

『みんなとおなじくできないよ』 障がいのあるおとうととボクのはなし』

湯浅正太：作 日本図書センター

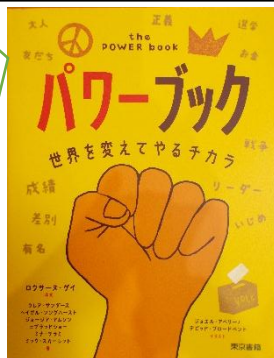
ボクの弟は障がいがあって、小さいころはやることは遅いし、みんながおどっていても、じっとしていた。そんな弟が、ボクは好きだけど、ちょっとはずかしい。でも弟は、いつもおかまいなしにボクにくっついてきて、ニコニコ話しかけてくる。

ある日弟は、友だちに追いかけてジャングルジムに逃げこんだ。そこへ通りかかったボクは、弟を助けようと かけよった。すると弟は、ぼくにしがみついてこう言った。「おにいちゃん、みんなとおなじくできないよ。」その言葉を聞いたボクは・・・

ボクの心は、今でもぐちゃぐちゃだけど、少しずつ変わっていきます。ぜひ、読んでほしい1冊です



こんな本も
あります！
高学年に
おすすめ



『パワーブック 世界を変えてやるチカラ』

ユン・ウンジュ：文 etc.books

『女の子だから、男の子だからを なくす本』

ユン・ウンジュ：文 etc.books



ふゆやす ほん 冬休みの本のかしだしについて



16日までに、いま、かりている本をすべて かえしましょう。

19日から冬休みように 5さつ、かしだします。

きまりをまもって、冬休みもたくさん本をよみましょう。